

# 萩・石見空港

～ 25th Anniversary ～

空港が、ここにあるということ。それは未来への懸け橋があること。

「空港、好き？」  
「すき！」  
「どんなところが好き？」  
「ワクワクするところ！」

「今から25年前、僕が君と同じ年だったとき、この空港ができたんだ。  
大人も子どももみんなワクワクしたよ。空港があるっていろんな夢が叶うんだ。」

写真：萩・石見空港風の丘広場

2018年7月2日 萩・石見空港は開港25周年を迎えます。

皆様のご支援、ご協力のおかげをもちまして、東京線については羽田発着枠政策コンテストにより2往復運航が2020年3月末まで延長されました。大阪線については今年度は8/4～21の18日間運航します。萩・石見空港利用拡大促進協議会では、萩・石見空港の存在が圏域の地域振興の柱となるよう今年度は次の事業を行います。

## ● 企業誘致、産業支援、観光産業の育成

・地元企業へのビジネス利用支援に加えて、首都圏との経済活動の活発化をめざし首都圏の企業・団体にサポーター登録および空港利用を促進する「首都圏サポーター企業団体加入推進キャンペーン」を実施中。

\*ビジネス利用のための運賃助成\* 詳しくは問い合わせください。  
「サポーター5」「首都圏サポーター限定・サポーター2」

・観光産業の育成として、首都圏等の旅行会社へ誘客のため観光素材の情報提供や団体旅行誘客支援助成事業を行なっています。また、圏域市町、島根県や山口県と連携し広域的な観光施策を行い、圏域の魅力を全国に発信していきます。

## ● 交流人口の拡大

萩・石見空港を利用して、首都圏大学と圏域高校との相互交流など教育、スポーツ、芸術、文化など様々な分野で交流が行われています。

\*交流事業のための運賃助成\*

### ・「交流促進助成」

圏域外の地域の方が、交流を目的とした5人(大阪線2人)以上での搭乗 3,000円/片道/人

### ・「修学旅行助成」

青少年の利用促進事業として、圏域の小・中・高等学校の修学旅行に助成 10,000円/片道/人

## ● 圏域人口拡大、UIターン・定住促進

都市部の方に圏域への定住を働きかける上では空港があることは大きな強みになります。

また、圏域には少人数教育や地域資源を活用した魅力ある教育を行い、全国から入学者を募集している高校もあります。今年度も空港を利用して関東圏からの入学がありました。

\*UIターンのための運賃助成\*

### 「定住応援助成」

益田市、浜田市、萩市、津和野町、吉賀町、阿武町に定住や就職、進学を目的とした搭乗 3,000円/片道/人



ますだ暮らしキャラクター

## ● 空の旅を多くの方に

より多くの方に萩・石見空港をご利用いただきますよう住民の方などに運賃助成を行なっています。(一部抜粋。詳しくは問い合わせください。)

\*期間限定キャンペーン\*

### ・3/10～7/2「開港25周年記念助成」

益田市、浜田市、萩市、津和野町、吉賀町、阿武町にお住まいの方が2人以上で1往復利用 10,000円/往復/人

### ・8/4～8/21「大阪夏っ得」2,500円/片道/人

\*通年の運賃助成\* 詳しくは問い合わせください。

「ひとりりでリピート2往復」「3人以上で1往復」「団体旅行助成」



【問い合わせ先】萩・石見空港利用拡大促進協議会(市観光交流課空港対策室) ☎ 23-0990 <http://hagiiwami.jp/>